

社会

- I 問1 い 問2 ①・④ (くんで不順可)
問3 え 問4 え 問5 う 問6 ④
問7 奉公 問8 あ 問9 い
問10 大名の妻が江戸から出ることや鉄砲などが江戸に持ち込まれることを防ぐ役割。
問11 あ 問12 参勤交代
問13 冬は降水量が少なく乾燥し、春先には強い南風が吹きやすいから。
問14 周辺の村に、さらに多くの人馬を提供することが求められたから。
問15 船 問16 あ 問17 え 問18 う
問19 え 問20 う 問21 X アスファルト Y 下水
問22 え
問23 A ④ B ② C ⑦ D ③ E ①
F ⑤ G ⑥ H ④ I ② J ④
問24 い 問25 あ ○ い モーダルシフト う パリ協定 え ○

- II 1 最低限度 2 社会保障 3 成人
4 三審 5 日韓基本
A い B え C あ D い E う

解説

- I 交通の発達を切り口にした融合問題です。
- 問1 あ コメの栽培が大陸から伝わったのは、縄文時代の終わりごろです。また、三内丸山遺跡がある青森県にコメの栽培が広まったのは、紀元前2世紀ごろのことです。う 卑弥呼は「親魏倭王」の称号を受けられたと『魏志』倭人伝に記されています。え 高松塚古墳の壁には、極彩色の女性の絵が描かれていました。また、藤ノ木古墳からは、金銅製のくつが出土しました。
- 問2 埼玉県の稻荷山古墳からは鉄剣が、熊本県の江田船山古墳からは鉄刀が出土しました。
- 問3 ヒートアイランド現象は、コンクリートの建物や、エアコン・自動車などから出される熱が原因となって気温が上昇する現象で、おもに都市部で起こります。地球温暖化は、大気中の二酸化炭素などの温室効果ガスが増えることで気温が上昇する現象で、地球規模で起こります。
- 問4 一つめの歌は「からころも すそにとりつき 泣く子らを おきてぞきぬや 母なしにして」、二つめの歌は「今日よりは 顧みなくて 大君の 醜の御楯と 出で立つわれは」です。いずれも『万葉集』に収められた防人の歌です。
- 問5 古い順に並べると、え→い→う→あになります。
- 問6 ④はカザフスタン、①はインド、②はイラン、⑤はサウジアラビア、③はエジプトの位置です。
- 問8 い は北海道の屈斜路湖、う は茨城県の霞ヶ浦、え は北海道のサロマ湖について述べた文です。
- 問9 あ が説明しているのは、足利義満のことです。う の石見銀山は、島根県にあります。え の萩焼は、山口県で生産されています。
- 問11 い 高梁川は岡山県を流れています。う 品川は、東海道の最初の宿場です。え 日光街道は、江戸から栃木県の南部まで関東平野を北上していきます。
- 問12 参勤交代の目的は、大名に、将軍への忠誠心を示させることになりました。

問13 江戸は、現在の太平洋側の気候にふくまれるため、冬に降水量が少なく、空気が乾燥した日が続いていました。また、北西の季節風や、春先の南寄りの風など、強い風が吹くことが多いため、燃え広がりやすくなりました。

問14 本文【b】に、「宿場には一定数の人や馬がつねに用意され、不足すると、近隣の農村からも人馬を提供する体制がとられました。」とあります。宿場周辺の農村の人々には、このような負担が課されていたうえ、「産業が発達し、流通が活発になると」交通量が増えることになり、さらにその負担が増していったと考えることができます。

問15 大阪と江戸の間を、菱垣廻船や樽廻船が行き来していました。

問17 え 德川家康によって朝鮮との国交が回復され、ほぼ將軍が代わるごとに朝鮮通信使が江戸を訪れていました。

問18 日清戦争の前後から紡績業や製糸業などの軽工業が発達したことによって、綿花を輸入し、生糸や綿糸を輸出するようになりました。

問19 え 25歳以上のすべての男性に選挙権が認められたのは、1925年のことです。

問20 古い順に並べると、い→あ→う→お→えになります。

問22 中華人民共和国・アメリカ合衆国・フランスは、日本より広い国です。大韓民国の面積は約10万km²で、日本よりせまい国であることからえと判断できます。乗用車1台あたりの人口が2000年から2015年に大きく減ったうは中華人民共和国、国土面積が世界第3位であるアメリカはあ、残るいはフランスです。

問23 Aは新潟港、Bは長崎港、Cは釧路港、Dは北九州港、Eは青森港、Fは能代港、Gは関西国際空港、Hは名古屋港、Iは神戸港、Jは敦賀港についての説明です。

問24 日中平和友好条約締結は1978年、小笠原諸島返還は1968年、ソ連と国交回復は1956年、沖縄返還是1972年です。

問25 い エコドライブとは、ゆるやかに加速したり、前の車との距離をあけて一定の速度で走ったりする運転のことです。このような運転を心がけると、環境への影響が少なくてすみ、交通事故の危険性も減少します。

う 京都議定書は、1997年に京都で開催された国連気候変動枠組条約第3回締約国会議(COP3)で採択されました。

Ⅱ 政治・国際に関する問題です。政治や国際社会については、これから学習するという人が多いかもしれません。新聞やニュースを見ることも、学習の重要な手段の一つです。世の中の動きに興味・关心を持つことが理解を深めることにもつながります。

① 日本国憲法第25条は「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。」というものです。病気やけが、高齢・失業などによって働けなくなった場合、個人の力だけで生活していくことが難しくなるため、社会保障のしくみがつくられています。日本の社会保障制度は、第25条が定める生存権の保障にもとづいています。

② 民法が定める成人年齢は、これまで20歳以上でした。選挙権をもつ年齢が18歳以上に引き下げられたことにともない、成人年齢を18歳以上にするように、2018年に民法が改正されました。

③ B 外国と条約を結ぶのは、内閣のしごとです。

④ 民事事件では、簡易裁判所の判決に不満がある場合は控訴し、地方裁判所で裁判を受けることができます。この判決に不満がある場合は上告し、高等裁判所で裁判を受けることができます。

⑤ 朝鮮半島に韓国と北朝鮮が成立したのは1948年です。北朝鮮が武力で朝鮮半島を統一しようとして、1950年に朝鮮戦争が始まりました。